

1月給食だより

令和7年1月8日
江戸川区立南葛西第二小学校

1月の献立

10日(金) おしろこ

1月11日(土)は鏡開きです。鏡開きは、お正月の間お供えていた鏡もちを下げ、木づちなどでたたき割って食べる行事です。鏡「開き」と言われるのは、「割る」「切る」という言葉や刃物を使うことは、おめでたい時には縁起が悪いとされるためです。

そこで運を「開く」という意味を込めて「鏡開き」と言われるようになりました。



24日(金) 日本で最初の給食アレンジ献立

日本の学校給食は、明治22(1889)年に山形県の鶴岡市で始まり全国に広がっていききましたが、戦争で中断されました。戦後、食糧難で子供たちの栄養状態が悪化すると給食の必要性が叫ばれるようになりました。

また、海外からも物資寄贈の申し出があり、昭和21年12月24日、ララ物資(アメリカからの援助物資)の受渡式が行われ、学校給食が再開されました。

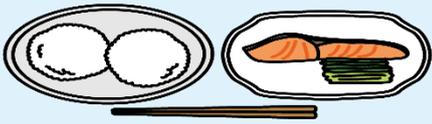
世界中の人々からの温かい支援に感謝するとともに、教育の一環として行われる学校給食の意義を考え、その発展を期して、毎年、全国学校給食週間が実施されています。

1月24日(金)は、日本で最初の給食の献立を参考にした給食を提供します。



学校給食の移り変わりを見てみよう!

明治22年



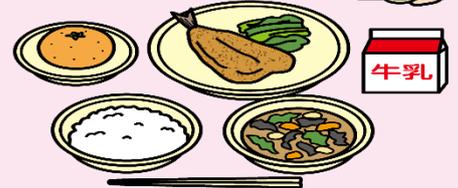
私立忠愛小学校で提供されたとされる給食。

戦後(昭和20~30年代)



支援物資の脱脂粉乳や缶詰、小麦粉などを使った給食。

現在



地域でとれる旬の食材を取り入れ、郷土料理や行事食、世界の料理など、食育の教材となる給食。

全国学校給食週間&おはなし給食

1月24日(金)から1月30日(木)までは、全国学校給食週間です。また、本校では、図書と給食の連携した取り組みとして、図書委員会が図書室にある本の中からおすすめの本を選び、その中に出てくる料理を給食にアレンジして、1月の献立に取り入れます。

1/27(月) 白玉雑煮

『おぞうにくらべ』

著者: 宮野 聡子

出版社: 講談社



1/31(金) チーズ風味のホットケーキ

『ルルとララのホットケーキ』

著者: あんびるやすこ

出版社: 株式会社岩崎書店

